

まちのアルバム

▼2月2日 コミセンきたの



タデ染めに挑戦！

おいで野洲まるかじり協議会が、市の特産物を普及したいとの思いから今年初めて「タデ染め教室」を開催されました。

最初は、生地に輪ゴムをくくり付けて模様作りからスタート。「ねじり方によって模様が変わるので、どんな柄になるのか楽しみ！」と会話を弾ませ、和やかな雰囲気

作業が進みます。その後、タデの葉を煮たせて作った緑色の染液に約20分漬け込み、媒染液で色止めして輪ゴムを外し完成です。

鮮やかな黄色のグラデーションが映える世界に一つだけの作品となりました。

スカーフやインテリアなどにして使うのが楽しみです

聖火リレートーチを展示！

東京2020オリンピック・パラリンピックの成功とスポーツに親しむきっかけとなるよう、それぞれの聖火リレートーチが巡回展示（1月25日～29日）されました。

桜ゴールドと桜ピンクと呼ばれる美しい輝きのトーチを記念に写真撮影したり、昨年県内で実施される予定であった聖火リレーのコース紹介モニターをご覧になっていました。

「2つのトーチの色が少し違って、それぞれがとても素敵な色で感動した。」「桜の形がきれい。」などの声が聞かれ、めったに拝見できない実物に感動されていました。

▼1月25日 市役所



▲左：オリンピック聖火リレートーチ（桜ゴールド）
右：パラリンピック聖火リレートーチ（桜ピンク）



▼1月19日 野洲図書館本館



力強く生きる世界の子どもたち

写真家 ながくらひろみ 長倉洋海さんのミニ写真展を開催（1月19日～31日）しました。

長倉さんは世界各国の紛争地を精力的に取材されていて、その活動と取材写真は命の尊厳と人と世界の素晴らしさを伝えるものとして大変高い評価を受けておられます。

今回の写真展は、紛争や貧困といった厳しい環境の中でも明るく懸命に生きる子どもたちの姿を捉えた写真パネルなど8点を展示。

来場者からは、「臨場感がある写真でとても惹きつけられます。」との声が聞かれました。